

わたしは10万人のお客さまとお会いしました

でも、わたしの夢はもっとたくさんのお客さまと会うこと

みなさん、わたしの夢をかなえてください

女性に大好評となっている耳飾り館では、入館者の総数が十一月二十日の午後、十万人を突破しました。

オープンして以来七百四十七日目となるこの日、耳飾り館十万人目の記念すべき入館者

耳飾り館
入館者

十万人を突破

となったのは、高崎市に住む中嶋よし江さん（54歳 主婦）。夫婦で県内の名所巡りを楽しんでいた中嶋さんは、こ

万人目の入館者になるなんて驚きました。とてもラッキーです。」と中嶋さん

を終えた中嶋さん夫妻は、「すばらしい施設なので、知人にも紹介したいと思っています。」と語っていました。

の日初めて耳飾り館へ入館。「耳飾り館がオープンした話を聞き、ぜひ訪ねてみたいと思っていましたが、まさか十

念品の「辞典」を贈られました。なお、九万九千九百九十九人目の入館者として、中嶋さんより一足早く入館した夫の愛作さんにも記念品として赤・白ワインセットが贈られています。施設の見学



村長より花束が贈呈された中嶋さん

広報

1994年12月号 (No.284)

しんとう

主 な 内 容

特集行政座談会… 2～7ページ
建設事業紹介… 8～10ページ
村づくり産業祭… 11～13ページ
むらのニュース… 14～15ページ
スポーツ… 16～17ページ
くらしの情報… 18～19ページ
こちら保健婦… 20ページ

声を聴く

二十一世紀まであと六年。この来るべき新時代に向けて本村では、都市基盤や生活環境、福祉、教育、産業などのすべてを盛り込み、行財政計画の指針となる第四次総合計画を策定中です。昭和六十一年（一九八六年）から「健康で活力と文化に満ちた住みよいむら」をテーマに始まった第三次総合計画は、十年間にわたって本村の村づくりの基本となり、平成八年三月にその役割を果たします。第三次総合計画からバトンを受けて平成八年四月から始まる第四次総合計画は、新たな時代を目前に控えた重要な計画です。この計画の策定にあたり、村ではさまざまな方法

聴いた声を行政にいかす

で皆さんの意見や要望を集めています。特にことしの五月から十月まで各行政区ごとに開いた行政座談会では、皆さんから直接、行政に対するさまざまな意見や要望を聴くことができました。その中でもすぐに対応できるものは実施し、第四次総合計画に生かせるものは積極的に反映させようと考えています。村民の方々の声を広く聴き、行政に欠かすことのできない重要な活動の一つ。今月号は、この行政座談会に出された代表的な皆さんの声を再現しながら、座談会のようなすべ二六から七六にわたって紹介します。

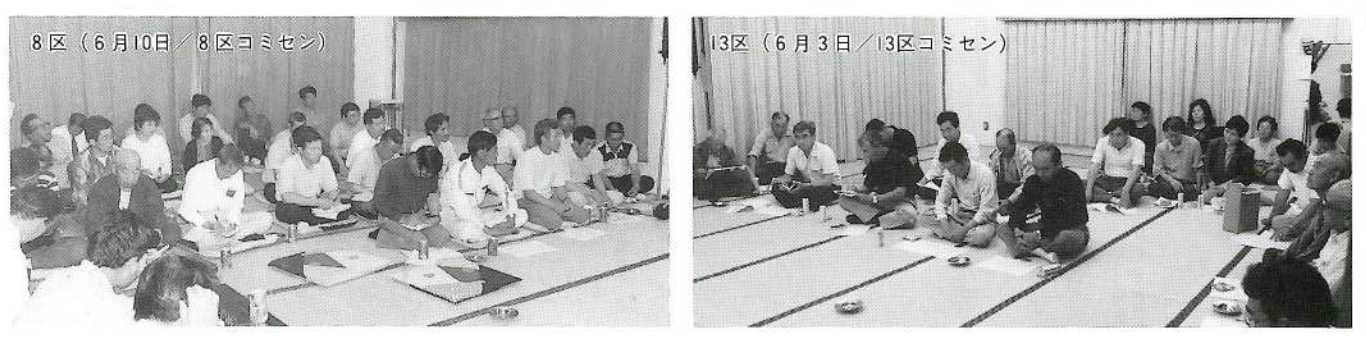
全体の出席率は16.4%

区 別 出 席 状 況						
区	世帯数	出席戸数	出席率	区	世帯数	出席戸数
1	155戸	21戸	13.5%	12	104戸	31戸
2	111	18	16.2	13	113	25
3	179	13	7.3	14	104	15
4	113	20	17.7	15	147	16
5	100	30	30.0	16	137	24
6	149	24	16.1	17	107	38
7	251	31	12.4	18	122	25
8	136	40	29.4	19	129	19
9	323	26	8.1	20	277	56
10	213	24	11.3	21	83	9
11	173	25	14.5	計	3,226戸	530戸

※世帯数は、ことしの4月1日現在。前回の全体出席率は33.5%でした。



一番最初に行われた1区（開催日…5月27日／場所…1区コミセン）



参加戸数は延べ五百三十戸

ことしの五月二十七日の金曜日から毎週金曜日を開催日として、十月二十八日まで開かれた行政座談会では、各区の区長さんや議員さんなど、関係者のご協力により各区のコミセンや公会堂に、区民多数を集めて開くことができました。

出された意見などの総数は約三百七十件

今回の出席戸数は、延べ五百三十戸（全体出席率一六・四割）で、前回の昭和六十二年七月から昭和六十三年十一月にかけて、今回と同様に行政区ごとに行われた座談会の出席戸数延べ八百九十六戸（全体出席率三三・五割）に遠くおよびませんでした。

一番多かったのは道路に関する要望

「要望」、「提案」、「質問」、「その他」これらの四項目すべてを合わせて一番件数が出されたのは、道路の改良や舗装、側溝の改修といった問題で、道路に関するものは「要望」の中でも一番件数が多く、二十一ある行政区ほとんどから出されていました。また、ほ場整備後にできた道路の舗装をしてもらいたいといった「要望」も出されていました。

声を再現 福祉ふれあい広場に建設中のふれあい館※の内容と、この施設を利用する高齢者などの送迎はどのように行いますか。

ふれあい館の建設については、三カ年計画で実施しています。平成五年度で用地を取得し、平成六年度でふれあい館本体ゲートボー

質問では高齢者福祉（福祉ふれあい広場）

道路に次いで多かったものは、高齢者福祉に関するもので、「質問」の中で一番多く出されており、これもほとんどの区で登場し、皆さんの関心の高さをうかがうことができました。その中から代表的なものを再現してみよう。



関心の高かった道路。その結果は、人間がいままで歩んできた歴史でも物語っています

して、関心が高いことがわかります。

ふれあい館への送迎は…

ふれあい館は、デイサービスの用に供する部分と一般利用者が使用する部分とに別れています。デイサービス施設の利用者については、送迎用のワゴン車を購入し、送迎を行います。しかし、一般利用者の送迎については、高齢者も含めて現在のところ行わない計画でありますが、送迎の要望は多く出されており、ふれあい館の利用方法などを決定する運営委員会が本年度内に組織されますので、その中で検討を重ねたいと思います。

ふれあい館の施設内容は：

一般利用者の施設内容は、多目的広場（八十八畳敷き）一部屋、和室三部屋、研修室、会議室、ふれあい広場（ロビー部分）、浴場、露天風呂などを配置して、老若男女が楽しく過ごせるスペースを設けます。

デイサービスの用に供する部分の施設内容は、機械入浴室、介護室、日常動作訓練室などを配置し

下水道の質問も多く出されました

「質問」の中で高齢者福祉に次いで多かったのは下水道に関するもので、「要望」にも下水道に関連するものが四件ほど出ていました。代表的な質問を再現してみましよう。

声を再現

現在、新井の一部で下水道工事が行われていますが、村全体の下水道計画はどのようなものになっていますか。

答弁 ● 本村の公共下水道は、県が行う利根川上流域域下水道整備計画に合せて、平成三年度より事業に着手しました。
処理区域（全体計画）は、村の中心部および将来市街化が想定される周辺の区域延べ二百五十軒を予定しており、整備完了の目標は平成二十二年としています。

で、ちきり老人や寝たきり老人の方々に利用していただき、在宅看護をしている皆さんの苦勞を軽減するなど、老人の憩いの場として運営します。なお、施設全体の運営に関する詳細は、前述した運営委員会によって決定されます。
※「ふれあい館」：広報九月号などで紹介した福祉ふれあいセンター（仮称）の正式名称が、このほど「ふれあい館」と決まりました（14頁参照）。

要望と質問それぞれ多い教育施設

しかし、この二百五十軒の区域から除かれる長岡地区などは、農業集落排水施設整備事業などの採択を受けて、公共下水道と平行して事業を進める考えです。

教育施設に関する関心も高く、「要望」の中で四番目に多く、八つの行政区から出され、三つの行政区から「質問」が出されています。代表的な要望を再現してみましよう。

声を再現

老朽化が著しく、規模も不足している中学校の体育館と、漏水などの故障が多い北小プールは、早く改築していただくことはできないでしょうか。

答弁 ● 中学校体育館は、老朽化と規模が不足し、改築を第四次総合計画の早期に行うよう調整を図りたい。



昭和三十九年完成の中学校体育館



本村の下水は（公共下水道の場合）、延長約30%の管路を経て、玉村町にある県水質浄化センターへ到着する。その所要時間は約6時間

ゴミ問題も関心が高いもののひとつ

生活環境の中で皆さんの関心が高いものは交通安全に関するものに次いで、環境保全やゴミ問題、バス路線に関するものでした。その

声を再現

山林へのごみの不法投棄の取り締まりと、ごみを分別して回収する計画について教えてください。

答弁 ● ごみの不法投棄

不法投棄防止の看板などの設置、および不法投棄防止のPRを徹底します。

答弁 ● 分別回収の計画

広域の既存施設での分別は、現在行われている方法以外には不可能ではないかと、本村を含む関係市町村へ申請がありました。

声を再現

群馬バスの箕郷～渋川線が廃止されると聞き、内容と廃止後の対策を教えてください。

答弁 ● 平成五年八月四日付で群馬バスより「バス利用者は、自家用車の急激な普及に反比例して、減少の一途をたどっています。今後この傾向が続く、状況が好転することは到底不可能であり、加えてバス運転士の定員不足が顕著

声を再現

粗大ゴミで収集しない品物の処理方法を教えてください。また自宅へ粗大ゴミを回収に来ていただくことはできないでしょうか。

答弁 ● 未回収の粗大ゴミ

現在、粗大ゴミで回収していない品物を、村で年に一回くらいの周期で指定日を設定し、回収する予定です。

答弁 ● 粗大ゴミの自宅回収

現在、そのような方法を行うことは難しいことですが、今後の検討課題とします。

あなたの足となるバス路線の将来は...

になってきたので、箕郷～渋川線を平成六年十月一日をもって廃止したい」と、本村を含む関係市町村へ申請がありました。

関心の高かったものを項目別に紹介

これまで紹介したものの以外に皆さんの関心が高かったものを並べると、役場新庁舎や社会体育館の建設、公園、ふれあい広場、高浜バイパス、利根新橋に関する問題、畜産環境対策となっています。それぞれ代表的なものを再現してみましよう。



総延長15.5%。におよぶ箕郷～渋川線は、箕郷町、榛東村、吉岡町、渋川市を結ぶ



10区（7月22日／10区公会堂）



15区（7月15日／宮室集会所）

村の公共施設に関するものから四つ

声を再現
現在、役場庁舎は建物や駐車場の狭く不便。役場庁舎建設基金制度と新庁舎の場所や計画について教えてください。

答弁 ● 昭和六十一年十二月議会で役場庁舎建設基金条例ができ、その条例に基づいて昭和六十二年から積み立てを始め、現在、約六億九千万円の積立金があります。役場庁舎の建設には、国や県の補助制度がなく、村単独で行うことから、かなりの資金が必要となりますが、第四次総合計画に組み入れたと考えています。建設時期や場所については、庁舎建設委員会などを組織して検討することになるため、まだ未定です。

声を再現
最近、近隣の市町村で立派な社会体育館を建設していますが、本村の社会体育館建設計画を教えてください。

答弁 ● 本村の社会体育館は、旧相馬小学校の体育館をそのまま引き継いで現在に至っています。この施設は古い造りで、各種スポーツ競技を行う場合、手狭なうえ、照明も暗く、幅広く住民の皆さんに使ってもらうためには不十分な施設です。

設です。このことを踏まえて、総合的な体育館の建設を、第四次総合計画の早期に行うよう調整を図りたいと考えています。

声を再現
規模が小さくても結構です。乳幼児が安心して遊べる公園を身近に造っていただけませんか。

答弁 ● 本村も徐々に都市化が進み、地域住民の環境に関する関心と、日常生活における自然とのふれあいに對する要求が高まっています。それらを踏まえて長期的な視点にたち、これらに對応した公園緑地の整備を計画的に進めていきたいと考えています。

村にかかわる大プロジェクトから二つ

声を再現
本村の東部を通過する高浜バイパスの早期建設を要望します。本路線へ接続する村の都市計画道路の検討も早くしてもらいたいと思います。現在の状況を教えてください。

答弁 ● 高浜バイパスは、昭和六十年から一部（群馬町工区および高崎工区）について事業化することができました。その進行状況は、

声を再現
いま村では、ふれあい広場の用地取得を行っています。その建設場所や施設内容、整備の時期について教えてください。

答弁 ● ふれあい広場の建設予定地は、新井字北野および山子田字南野地内です。現在整備を進めている福祉ふれあい広場の西に隣接する場所です。

ふれあい広場の基本構想は、運動のできる多目的広場、親子、友だち同志でコミュニケーションが図られるわんぱく広場、自由運動広場、お年寄りが生きがいとして活動できる山野草園、スポーツ花だんなどを建設しようとするもので、施設の整備が完了するのは平成九年を目標としています。

平成五年度現在、道路用地の買収が群馬町工区で七〇・七割、高崎工区で二六・七割という状況です。こうした状況の中で、県では事業進行率の高い群馬町工区の暫定供用開始を早急にしてから、本村に關係する北部区間の事業化を図る計画です。

村でもバイパス全線の早期建設促進と、整備関係予算の大幅な増額を国や県に要望を続けるとともに、関連する道路についても現在原案を作成の段階にあり、早期に

声を再現
利根新橋の工事進行状況と、本村から利根新橋へつながる都市計画道路の計画を教えてください。

答弁 ● 利根新橋（仮称）は、坂東橋と大渡橋の間の利根川にかかる橋で、平成五年度に着工し、平成十年度の完成を目指して、工事が順調に進められています。この橋を渡る道路は、東が国道十七号（上武国道）で、西が県道前橋伊香保線（吉岡バイパス）に接続が計画されているものです。

農業を支えてきた畜産の環境問題

声を再現
緑も多く、自然も残されている本村の環境は、家畜が原因となるハエや悪臭が無く、さらにはすばらしい環境ではないでしょうか。

答弁 ● 現在、村内の家畜から排出されるふん尿の二分の一は、肥料として農地に還元されていますが、残りの二分の一は供給オーバーになっています。余ったものは、畜産を飼育している方が個人で処理施設を建設し、処理することが理想と考えますが、経費的に困難であり、現実的なことではありません。

この件に對して村では、十一月に畜産農家の皆さんを集めて畜産公害抑止シンポジウム（14頁参照）を開き、県などの関係者から助言などを得て、経費をけけないで抑止する方法を検討した結果、次のことを畜産農家の皆さんにお願いしました。

- ① 堆肥を農地に還元するときは、すみやかに土をかけるか、シートなどで覆うこと。
- ② 止むなく野積みする場合は、周囲に樹木を植えたり柵などで囲い、ハエが発生しないように薬剤などを散布すること。使用する薬剤は、村でも一部を補助したいと考えています。
- ③ 堆肥の運搬も住宅地を避けるようにし、住宅周辺を通過する場合は、食事時間をさけること。
- ④ 畜舎は、伝染病予防の観点から清潔にし、消毒を行うこと。

村では今後さまざまな形で広聴活動を行います みなさんも声を寄せてください

この行政座談会で出された要望や意見のすべてを、紙面の都合で紹介できなかったことをお詫びします。村では、今後もさまざまな形で広聴活動を行っていききたいと思ひます。広報クイズコーナーでもお



本村における畜産経営の主流は肥育牛



17区（9月2日／17区コミセン）



12区（9月9日／12区コミセン）



8区（9月16日／8区コミセン）



20区（9月22日／20区公会堂）

躍進を続ける

わが村・榛東

村内のあちこちから、明日の榛東を建設する鋭音が聞こえてきます。平成六年度では、安全快適な生活基盤づくりや活力ある産業基盤づくりのほか、福祉ふれあい広場に建設中の「ふれあい館」（広報九月号で紹介済み）が象徴する福祉基盤づくり、創造の森などの整備事業が行われます。このコーナーではこれらの建設事業の中から主なものを紹介しましょう。わが村・榛東の躍進は続きます。

平成6年度建設事業紹介

公共下水道

フルシーズンの工事が始まって、三年目を迎えた榛東村流域関連公共下水道。現在、十区と二十一区にはさまれた県道南新井前橋線の本線埋設工事はほぼ完了し、十区や十一区、二十一区地内の村道で、枝線の埋設工事が行われています。

本年度の埋設総延長は、本線と枝線を合わせて約一千六百七十メートル、測量委託料を含む事業費の総額一億五千六百万円を投じ、一年半後の平成八年四月の一部供用開始に備えます。（文中の値は当初予算より）



6区コミセンの起工式（11月16日）

6区と21区へ 区民の施設

行政区単位に設けられるコミュニティ供用施設（以下コミセン）が六区に、また、コミセンと利用目的が同じもので、二十一区に下新井地区ふれあいセンターが、それぞれ本年度建設されます。

防衛庁の民生安定事業で建設される六区コミセンは、鉄骨造瓦葺き平屋建てで、床面積は一六六・八七平方メートル（約五〇・五坪）。内部には、約四十五畳の広さをもち、テラス付きの大広間のほか、和室（約十畳）や調理実習室（約十七平方メートル）などが設けられます。

一方、地域総合整備事業債により、二十一区に設けられる下新井地区ふれあいセンターは、一四七・三六平方メートル（約四四・五坪）の床面積をもつ鉄骨造瓦葺き平屋建ての建物。内部には、ステージ付きで広さ約三八・五畳の大広間のほか、和室（約十畳）や調理室（一六・一四平方メートル）などが設けられます。皆さん聞きなれない

かも知れませんが、地域総合整備事業債は、これまでもふるさと公園などを整備する際に利用しているもの。

十一月十六日に起工式が行われた六区コミセンは、平成七年の四月一日から、六区の皆さまが利用できるようになります。また、下新井地区ふれあいセンターについては、平成七年一月より二十一区の皆さまに利用される予定です。

なお、今後のコミセン建設計画は、平成七年度が十九区、平成八年度が十五区、平成九年度が十区となっています。



21区内で建設中の下新井地区ふれあいセンター

土地改良事業

（長岡地内で2.4％、新井地内で5.5％）



台・小林沢地区土地改良事業により整備される農地。掘ってある溝は文化財調査によるもの

本年度の土地改良事業は、新井地内一カ所と長岡地内に一カ所それぞれ面的工事が行われます。

防衛補助事業により、新井地内の字八幡から字播磨（はりま）に広がる農用地約五・五畝（道水路などを含む）の面的整備※を行うのは、村営八幡土地改良事業。この土地改良事業の工事費は、二千五百七十五万円（内、国からの補助金は一千七百十六万円）となっています。

一方、長岡地内では、字台から字小林沢に広がる農用地二・四畝（道水路等を含む）の面的整備を行う村営台・小林沢地区土地改良事業が行われます。この事業は、地域改善対策事業によるもので、本年度

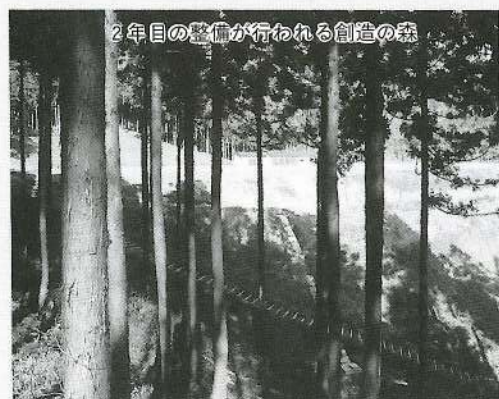


新井地内で整備がすすめられている村営八幡土地改良事業

創造の森整備事業

本村の豊かで多様性に富んだ森林空間にマッチしたレクリエーション拠点をつくる創造の森整備事業。この事業は平成五年度から三年をかけて、村営キャンプ場を中心とした村有林約九・四畝を整備するもの。

本年度の事業では、村有林に延べ千八百メートルにおよぶ遊歩道や、四阿（あずまや）、人工池、森の恵みを食す小



2年目の整備が行われる創造の森

昭和三十七年に完成し、老朽化が進んでいた中学校の北校舎。二期にわたって、この校舎をリフォームする校舎大規模改造工事に着手しました。

中学校北校舎 第1期大規模改造

第一期分として本年度着手されたのは、校舎の一階から三階までの西半分、約一千二百五十三平方メートル。ここの夏休みを主体に行った工事では、二億二千九百六十九万円という工事費を投じて、教室や職員室をリフォームしたほか、暖房設備、給排水衛生設備などが整備されました。



プレハブ校舎は第2期工事完了後に撤去

屋が整備されます。総事業費は、四千万円（内、国と県の補助金は、合わせて三千五百万円）となっています。

なお、この創造の森整備事業と同じ内容で、県による生活環境保全林整備事業が、本年度から二カ年の歳月と二億円あまりの費用をかけて、創造の森の南に隣接する約一〇・六畝の村有林を整備します。

群馬県生活環境保全林整備事業の工事は、創造の森の南側で進行中、



村づくりの力を集結

第8回村づくり産業祭



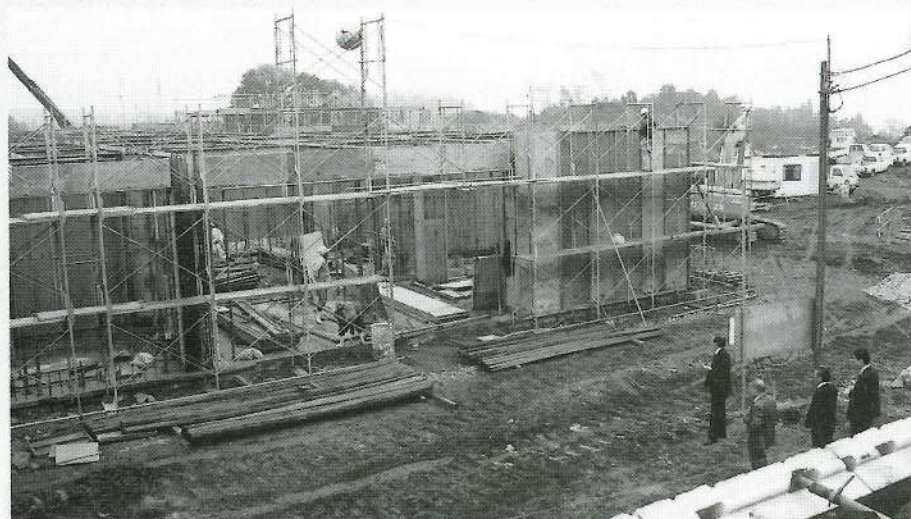
榛中吹奏楽部



農業や商工業など、村の産業を振興するとともに、皆さんにもその現状を理解していただくとう、十一月二日と三日の二日間にわたり、村づくり産業祭が開かれました。八回目を迎えたことしの産業祭。二日目のイベントでは、木工広場がことしからなくなったものの、出店していただいた農業生産団体や、企業は三十余りと過去最多を記録。また、開会時にどんよりとした空模様も、産業祭に集結した村づくりの力が通じたのか、徐々に太陽も顔を出すようなよいお天気になり、会場は大勢の家族連れでにぎわっていました。総合グラウンドに並んだ農産物やワインなどの直売テント、山菜おこわ、カラミもち、もつ煮などのサービスコーナーには、長蛇の列ができるほどの大盛況ぶり。各テントに陳列されていた野菜などの品物も予想より早く売れ切れて、閉会時間を繰り上げたほです。この産業祭のようすを写真で紹介するとともに、共進会や花いっぱい運動、優良農家として表彰された皆さんを十一ページから十三ページにわたって紹介します。

平成6年度建設事業紹介

福祉ふれあい広場 ふれあい館建設事業



福祉ふれあい広場に建設が進められている「ふれあい館（14階参照）」建設工事。約一千八百六十八平方メートルの延べ床面積を誇るこの施設は、鉄筋コンクリート造瓦葺き（一部銅版）平屋建て。総額で約五億五千九百八十万円を投じて、平成七年四月のオープンに備えます。（施設の詳細は広報九月号で紹介済み）

しんとう温泉 ふうれあいの湯 湯ポンプ整備事業



福祉ふれあい広場にある温泉井から「しんとう温泉 ふうれあいの湯」をくみ上げて、ふれあい館に温泉を供給する湯ポンプ。十一月二十二日、温泉井におろされた米国レーダー社製湯ポンプの整備費は、グラスファイバー製の湯湯管や制御装置、ガス分離装置などの周辺設備を合わせて、三千六百四万円となっています。

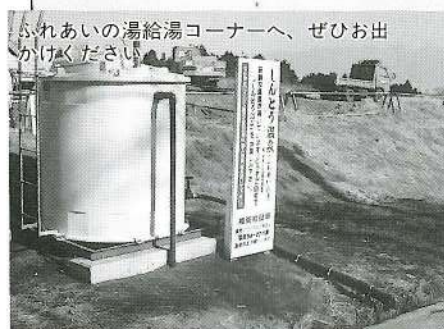
私たちの夢をくみ上げてくれる湯湯管がシラ

ふれあいの湯をご利用ください

現在、福祉ふれあい広場の入り口付近では、しんとう温泉 ふうれあいの湯を皆さんのご家庭で使っていただくとう、温泉給湯コーナーを設けてあります。

容器を持参してこのコーナーに来ていただければ、村民どなたでもお持ち帰りできるようにしてありますので、皆さんもぜひ、ふれあいの湯を自宅のお風呂でお試しください。

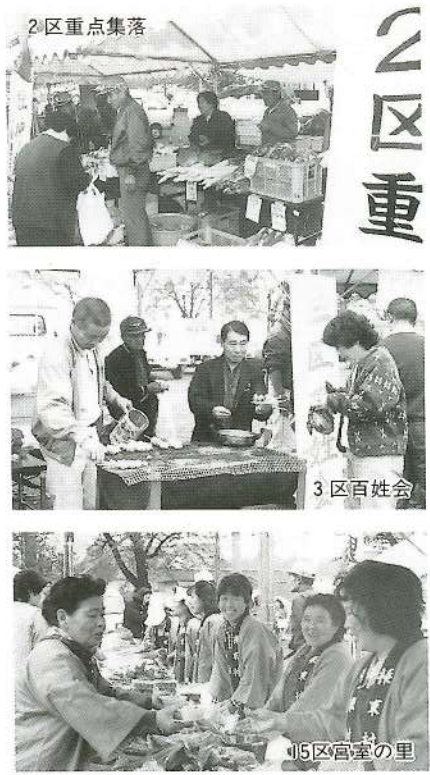
この温泉給湯コーナーのご利用は、ふれあい館が完成する平成七年三月末までの予定となっています。なお、ふれあいの湯は、成分も豊富で



適応症も神経痛などさまざまなものがありますが、成分には塩分なども含まれており、金属を腐食する作用もありますので、容器や自宅の浴槽などの材質に十分注意し、コーナーにある注意書きをよくお読みになつてからご利用ください。

この紙面で紹介できなかった建設事業もたくさんあります。道路関係では、上野幹線（広域農道）道路が二百メートルにわたって車道の舗装や歩道を新設整備するほか、十四路線の総延長三千五百九十七メートルにおよぶ道路が改良されます。ふるさと公園では、村内産の茸や野菜を豊富に使った食事ができるようにと、ふるさと

館内を改造して食堂コーナーを設けます。また、消防関係では、四十メートル級の防火水槽が山子田地内と新井地内に、それぞれ一カ所整備されます。以上、主な建設事業を紹介してきましたが、毎年、初冬から春にかけて工事が集中しますので、皆さまの工事に対するご理解とご協力をお願いいたします。



2区重点集落

2区重



食欲をそそるモツ煮の舞台裏



共進会に出品された農産物は消費者に大好評



小サイクルで石けんを販売



会場内で行われたターゲットバードゴルフ。上手にプレーした人にはプレゼントが贈られました



熱気に包まれたチャリ
レース



「おまかせおしゃべり」
の実施に大成功。吉
岡ライオンズクラブ

第8回村づくり産業祭

南小吹奏楽部



北小吹奏楽部



ふるさと太鼓の演奏にお天気も回復



八木節会の軽快な踊り



受賞おめでとうございませう 共進会・優良農家・ 花いっぱい運動を表彰

共進会

農畜産物などの共進会では、次の方々が表彰されました。敬称略

- 【知事賞】
- ▼内海博（8区／肉牛枝肉和牛）
- ▼岡部種寿（6区／肉豚枝肉）
- ▼早川喜代子（18区／野菜）



知事賞と優等賞の内海博さん

- ▼清水哲（13区／果実）
- 【優等賞】
- ▼肉牛枝肉和牛：内海博（8区）
- ▼肉牛枝肉乳牛：小林一裕（2区）
- ▼肉豚枝肉：岡部種寿（6区）
- ▼乳牛乳質：小山浩（8区）
- ▼養蚕（繭）：松岡真雄（12区）
- ▼野菜：早川喜代子（18区）
- ▼菌茸：岩田能博子（2区）
- ▼果実：清水哲（13区）
- ▼食鳥：石川洋一（3区）
- ▼鶏卵：松岡鈴子（8区）
- 【浜川農業改良普及事業 協議会長賞】
- ▼野菜の部：早川喜代子（18区）
- ▼畜産の部（乳牛）：小山浩（8区）
- ▼同（鶏卵）：松岡鈴子（8区）



移動ステージの前にならぶ表彰された皆さん

五年目を迎えた「花いっぱい運動」優良事例表彰。ことしは個人

- の部に五人、団体の部に六団体が表彰されました。（敬称略）
- 【個人の部】
- ▼岸 昭勝（2区）▼大矢とみゑ（6区）▼桜井 隆（7区）▼今井キミ（7区）▼湯浅三郎（10区）
- 【団体の部】

- ▼第一区長寿会（代表・千木良真澄）
- ▼第二区長寿会（代表・石上広二）
- ▼第六区長寿会（代表・岡部健寿）
- ▼第十一区長寿会（代表・杉本義雄）
- ▼第十二区長寿会（代表・峰巢幸作）
- ▼第十八区山びこ子供会（代表・村上 隆）



個人の部の湯浅三郎さん

優良農家

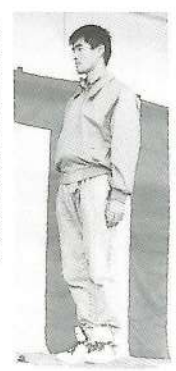
さまざまな社会構造の変化から苦況に立たされている日本農業。その中で創意工夫と努力を重ね、農業に熱意を注ぎ本村の農業をささえている皆さんもいます。農業の担い手を確保・育成することをねらいとして、平成三年度より村の農業委員会が表彰している優良農家。ことしは次の方々が表彰されました。



農業委員長から賞状を授与される岩田勝さん

【土地利用型農業経営部門】

▼岩田 勝さん（37歳 2区）
市場において、ブランドとなっている本村のナス。そのハウス栽培を主体にして、年間を通じて野菜の出荷体制を取り入れて農業に取り組んでいる。二区内の農家で



【土地利用型農業経営】

▼高橋 守さん（33歳 7区）
親の後を継ぎ、二世代の夫婦でしいたけ栽培に取り組み、現在約二万本のホダ木を使ってシイタケを栽培。その研究にも熱意を注いで、優秀な品質を保ちながら生産



【畜産経営部門】

▼高野辺 保さん（50歳 3区）
農業経営を肉用牛の肥育で一本化し、現在、約二百頭を飼育。奥さんの春江さんと二人で地道な努力を重ね、着実な成果をあげる一方、三区の「百姓会」の一員として、組織の先導的役割も果たしている。



▼阿久沢隆明さん（38歳 21区）
農業経営を十六年前から栽培管理が難しいエノキ茸栽培一本にし、現在、八万本のビンを使って栽培。省力化とともに機械化を図る研究を重ね、両親と奥さんの高子さんと四人で年間二十トンのエノキ茸を系統出荷している。



▼金井 徹さん（46歳 15区）
群馬用水を利用して、ビニールハウスや露地でナスを主に栽培。常に研究熱心で、近年イチゴ栽培にも取り組み、高品質なイチゴを生産している。また、観光農業宮室の里の先導的な役割をはたし、組織の円滑化に寄与している。

量を着実に伸ばしている。本村しいたけ栽培の最も若い担い手。

親子で健康的な秋の夜

このほど榛東村体育指導委員会の主催による「親子スポーツ・レクスクール」が、農民研修館において開かれました。

10月から11月の5回にわたって開かれたこの教室は、親子27組が参加して、レクリエーション的な組体操やゲームなどを、講師の高橋良枝さん（渋川市）から指導を受けたもの。参加した皆さんは、親子でふれあいながら健康的な秋の夜長を楽しんでいました。



お母さんの体は、ほくより硬いかな

村民剣道大会

5部門で竹刀を交わす

第22回村民剣道大会が、11月13日、中学校の武道館で行われました。初心者部など5部門に分けて行われた結果は、次の通りです。（○内は順位でカッコ内が区、敬称略）

【小学1～3年】①重松史明（9）②松岡祐樹（同）③須藤和毅（10）【小学4～6年】①小野関龍洋（13）②小野関亮（同）③早川雄一郎（18）【中学男子】①星野貴之（10）②田代和哉（20）③三俣欽司（7）【中学女子】①川島礼子（15）②西川和歌子（20）③堀込幸子（14）【初心者部】①園田智康（9）②高田慎也（10）③須藤匠子（10）【敢闘賞】中学男子／黒川明海（20）、中学女子／一倉千恵（13）、小学4～6年／一倉智之（13）、初心者／関上秀一（21）※中学生は全員2年生

優勝カップは7区の手に

村民スローピッチソフトボール大会

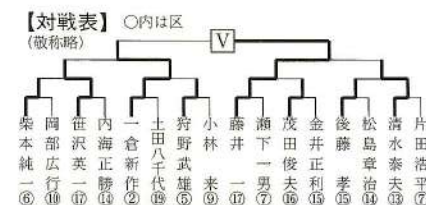
第7回壮年スローピッチソフトボール大会が、11月20日、総合グラウンドに17チームが参加して行われました。

ソフトボールより一回り大きいボールに戸惑いながら、選手たちがハッスルプレーをした結果、昨年に続いて7区が優勝カップを手に入れました。準優勝は15区、3位は3区と10区でした。

はじめ 藤井一さん初優勝

ゴルフクラブマッチプレー

7月から榛名カントリークラブを舞台に始まったゴルフクラブ主催の平成6年度マッチプレー大会。11月6日に決勝戦が行われた結果、予選を勝ち抜いてきた16人の頂点に17区の藤井一さんが念願の初優勝を飾りました。以下、準優勝に2区の一倉新作さん、3位は17区の笹沢英一さんでした。



優勝した藤井一さん 17区



おはなしキャラバンの舞台裏では、本村の回転木馬の皆さんが活躍してくれました

おはなしキャラバンで大喜び

十一月十日、南部コミュニティセンターに東京から「おはなしキャラバン隊」が訪れて、本村の保育園や幼稚園などの子どもたち六百

人余りに、楽しい人形劇などを披露してくれました。九人のスタッフにより披露された人形劇は、さるかに合戦をアレ

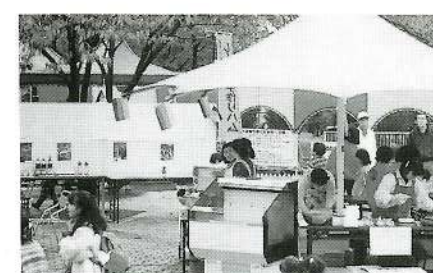
ンジしたもの。沖縄民謡調のテンポのよい音楽を使いながら、繰り広げられた人形劇に、子どもたちは踊るように喜んでいました。人形劇で使われた音楽は、キャラバン隊が生演奏したもので、大人



でも十分楽しく観賞できました。野焼きの準備をする間、参加した皆さんが挑戦した点火術



南部コミセンのステージで「白狐」を披露する新井八幡社太々神楽の皆さん



フェアで販売されたのは、農畜産物加工施設「夢工房」で作られた畜産物加工品



役場3階議員控え室において開かれた検討委員会の様子

ふるさと公園ジャーマンフェア

ふるさと公園では、十一月二十日、豚肉の消費拡大を目的とした「ジャーマンフェア」を開催し、家族連れでにぎわっていました。

ことしの春から三回ほど開催され、開かれるたびに好評を得ているこのジャーマンフェア。今回は、野外ステージでふるさと太鼓の演



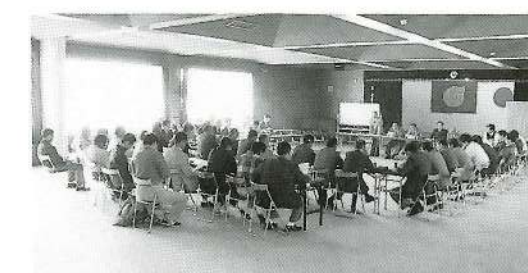
さまざまな作品が展示された農民研修館大会議室

畜産経営と環境問題を考える

村では、畜産農家の皆さんとともに今後の環境問題を考えようとして、十一月九日、農民研修館において、畜産公害抑止についてのシンポジウムを開催しました。

このシンポジウムは、都市化の進む本村が、農業がおよぼす環境問題に対して、初めて試みたもの。

ほす影響や抑止する方法、社会的責任などを討論しました。討論では、畜産が輸入の自由化などで苦況にたたえられていることを十分理解し、現状の経営を続けながら、環境に影響をあたえないふん尿の処理方法などが話し合われたほか、混住化社会の中で、畜産経営を地域住民に理解してもらうことなどを協議しました。



混住化社会の中で調和を図るという難題に、真面向から取り組む畜産公害抑止シンポジウム

正式名称を「ふれあい館」と決定

十一月十一日、役場において福祉施設運営者等に関する検討委員会が開かれ、福祉ふれあい広場に建設が進められている施設の正式名称を「ふれあい館」と決定しました。

この検討委員会は、村および福祉施設運営者等に関する検討委員会、区長会、社会福祉協議会などで組織されており、第二回目の会合となったこの日、施設名の選考や施設の管理運営に関することなどを協議したものの。

施設名は、広報九月号の募集により、皆さんから二十件の応募が寄せられました。その応募の中で一番多く使われていた「ふれあい」の言葉を基に、検討委員会ではお年寄りから若い方まですべての人々が親しめる名称として、「ふれあい館」と命名したものです。

この施設にさまざまな名称をお寄せくださいました皆さま、本当にありがとうございました。

図書券が当たる! 広報クイズ

今月もがんばってください。家族みんなで解いてね。応募方法は、新聞広告の余白やメモ用紙に答えを書き、区、氏名、年齢、世帯主名を明記して、北小、南小、榛中、農民研修館に置いてある箱に入れるか、役場までお送りください。郵送でも結構です。また、村政に関するご意見や要望、質問などがありましたら同様にお願いします。締め切りは十二月三十一日。正解者の中から抽選で六名の方に図書券をお贈りします。

★つなげてください。ひとつの言葉になります。応募する紙には、その言葉だけを答えとして記入してください。(ヒント: 大売り出し)

①めたい魚です
②12月25日。
③イチヨウの実。臭い。
④薄着の反対。
⑤遠視の反対。
★ヨコの力ギ
③留守のときは、かならずしめよう。
⑤「漁火」の読み方は?
⑥〇からぼたもち。
⑦お歳暮によく使われる魚で甘味のカケ。
⑨尺貫法の長さの単位で、約三・〇三センチ。
⑩歯車のこと。
⑪白い毛髪。

★タテの力ギ
①めたい魚です
②12月25日。
③イチヨウの実。臭い。
④薄着の反対。
⑤遠視の反対。
★ヨコの力ギ
③留守のときは、かならずしめよう。
⑤「漁火」の読み方は?
⑥〇からぼたもち。
⑦お歳暮によく使われる魚で甘味のカケ。
⑨尺貫法の長さの単位で、約三・〇三センチ。
⑩歯車のこと。
⑪白い毛髪。

前回の答えと当選者
広報十一月号のクイズの解

①キ ②ザ ③ヒ
④フ ⑤ン カ ノ ヒ
⑥イ ト ⑦ヨ
⑧ン ⑨モ ウ ⑩フ
⑪ヤ マ ⑫ジ カ
⑬シ チ ゴ サ ン

①キ ②ザ ③ヒ
④フ ⑤ン カ ノ ヒ
⑥イ ト ⑦ヨ
⑧ン ⑨モ ウ ⑩フ
⑪ヤ マ ⑫ジ カ
⑬シ チ ゴ サ ン

ちよつとお耳を

●勤労者のみなさまへ

住宅新築資金の利子補給について

村には、勤労者の住宅建設の促進および住宅難を緩和し、福祉の向上を図ることを目的に住宅建設資金にともなう借入金の利子補給制度があります。この制度を受けるためには、次の条件を満たしていなければなりません。

- 1) 榛東村民または、ごく近い将来榛東村民になる予定者であること。
- 2) 給与所得者であること。
- 3) 2年以内に榛東村に専用住宅を新築または、新築された住宅で、まだ人の居住の用に供したことがないものを購入したもの。
- 4) 生活の本拠となる住宅で、総床面積が150平方メートル以内とします(付属設備を含む)。
- 5) 融資機関が、銀行、相互銀行、信用金庫、住宅金融公庫、労働金庫、共済組合のいずれかであること(県のマイホーム資金を含む)。

以上の条件を満たしている方で、この制度を希望される方は、申請書を平成7年1月末日までに、役場産業経済課まで提出してください。なお、申請書は役場産業経済課に用意してあります。

▶お問い合わせ…役場産業経済課(労働者住宅利子補給係) ☎54-2211内線468

●事業所のみなさまへ

工業統計調査 石油等消費構造統計調査

12月31日現在で、製造業を営む事業所を対象に「工業統計調査」と「石油等消費構造統計調査(従業員30人以上の事業所)」が全国一斉に実施されます。調査方法は、知事から任命された調査員が事業所を訪ねて、調査票の記入をお願いし、記入した調査票を回収する調査員調査で、提出された調査票は、統計以外の目的に一切使用されません。

▶お問い合わせ…役場総務課統計係または県統計情報課(商工統計係) ☎0272-23-1111(内線2373)

年末・年始

●水道課より

水道管もあたたかく

これから一段と寒い季節を迎えますが、水道管も暖かく冬を過ごさせてください。水道管はマイナス4度で凍ってしまいますので、蛇口付近や水道メーター器などの露出している部分は、できるだけ保温に努めてください。また、万一、年末年始において凍結などによる漏水事故があった場合、下の表に示す指定工事店にご連絡ください。

年 月 日	水道工事指定店	区	電話番号
平成6年12月28日	下田 農機	19	54-7288
12月29日	榛東 電気	6	54-4315
12月30日	榛東 水道	7	54-5124
12月31日	清水 水道	9	54-5725
平成7年1月1日	田中 設備	7	54-2812
1月2日	富沢 農機	14	54-7533
1月3日	浅見 水道	8	54-4526
1月4日	小林 水道	2	54-3045

年賀はがき 12月24日ごろまでにお出ください

●村税など

12月の村税、国民年金、水道料金の納期限および振替日は

12月26日(月)です

12月の村税、国民年金、水道料金の納期限は、すべて12月26日(月)となっていますので忘れないでください。

また、口座振り替えの振替日もすべて12月26日(月)となりますので、残高不足にならないように預金残高を確認しておいてください。

村税等の納付は 便利な口座振替で!

ゴミ収集

年末は12月28日(水)まで
年始は1月5日(木)から

インフォメーション

情報

●デルタスポット

ふるさと公園 新春の2日と3日を営業

ふるさと公園と耳飾り館、しんとウイナリーでは、平成7年1月2日(月)、3日(火)の両日を営業しますので、ぜひあなたも帰郷している皆さまと一緒に、新春のふるさと名所を訪ねてみてください。(下の広報カレンダー参照)

1月休日当番医

日	内科	外科	耳鼻科	歯科
1日	湯浅 医院 (辰巳町) ☎23-0134	伊香保 病院 (伊香保) ☎72-4114	西沢 外科 (大崎) ☎22-0261	山崎 歯科 医院 (元町) ☎25-1184
2日	有馬 クリニック (有馬) ☎24-8818	川島 内科 クリニック (長塚町) ☎23-2001	宮下 外科 (上郷) ☎23-3021	ほしかわ 歯科 医院 (石原) ☎24-8835
3日	高橋 医院 (坂下町) ☎22-1218	厚成 医院 (石原) ☎22-1060	高野 外科 (新町) ☎24-2454	小野上 歯科 診療所 (小野上村) ☎59-2493
8日	石北 医院 (大崎) ☎22-1378	榛東 さいとう 医院 (榛東村) ☎54-1055	北條 外科 (吉岡町) ☎54-6870	森 (石原) 医院 (赤城村) ☎23-8733
15日	神山 医院 (坂下町) ☎22-2181	いずみ 医院 (川原町) ☎25-1388	慶生 医院 (辰巳町) ☎22-0210	佐藤 医院 (吉岡町) ☎54-2756
16日	平形 医院 (石原) ☎22-2233	佐藤 医院 (北橋村) ☎52-3003	関口 病院 (辰巳町) ☎22-2378	佐藤 医院 (下町) ☎22-0069
22日	井口 医院 (金井) ☎25-1100	八木原 阿部 医院 (八木原) ☎25-1211	桜井 病院 (東) ☎22-2360	川島 医院 (長塚町) ☎22-2421
29日	北関 東 循環器 (北橋村) ☎0272-32-7111	渡川 中央 病院 (石原) ☎25-1711	齊藤 (金井) 外科 ☎22-1678	三浦 歯科 医院 (伊香保町) ☎72-3430

※耳鼻科は診療時間が正午までです。

ダイヤルメモ		あなたのこよみ						
役場	54-2211	4 水	3 火	2 月	1/1 土	31 金	30 木	29 水
教育委員会	54-2765	ふるさと公園 耳飾り館 新春営業 官庁御用始め ふるさと公園 耳飾り館 休み 役場・年末年始休み						
農民研修館	54-2573							
商工福祉センター	54-2211							
商工会								
ふるさと公園	54-2488							
南部コミセン	54-0488							
集集センター	54-0031							
耳飾り館	54-1133							
問 い 合 わ せ		19 木	18 水	17 火	16 月	15 金	14 木	13 水
保健-保健年金課		PM 1:30-2:30 婦人学級	AM 8:30-10:00 ツベルクリン判定・BCG	AM 8:30-10:00 園芸教室	PM 1:30-2:30 ツベルクリン	AM 10:00-成人の日	成人の日	成人の日
社協-社会福祉協議会		PM 1:30-2:30 研修館 保健	研修館 保健	研修館 保健	研修館 保健	研修館 保健	研修館 保健	研修館 保健
住民-住民課								
教育-教育委員会								
農業-農業委員会								
企画-企画広報課								

わたしの暦									
28 水	27 火	26 月	25 日	24 土	23 金	22 木	21 水	20 火	19 月
官庁御用納め 健康相談 PM 1:30-2:30 商工福祉 保健 天皇誕生日 BCG接種 PM 1:30-2:30 研修館 保健 心臓健康相談 PM 2:00-3:00 研修館 保健									
13 金	12 木	11 水	10 火	9 月	8 日	7 土	6 金	5 木	4 水
PM 1:30-2:30 3区健康相談	AM 10:00-11:00 2区健康相談	PM 1:30-2:30 1区健康相談	PM 1:30-2:30 乳児健診	PM 1:30-2:30 農地相談	PM 1:30-2:30 消防団出初め式	AM 8:30-10:00 青少年推進祖神めぐり	PM 1:30-2:30 心配ごと相談	PM 1:30-2:30 心配ごと相談	PM 1:30-2:30 心配ごと相談
3区公会堂 保健	2区公会堂 保健	1区公会堂 保健	研修館 保健	研修館 保健	研修館 保健	研修館 保健	研修館 保健	研修館 保健	研修館 保健

年代別健康づくりー子どもー

子どもは心身ともにめざましい勢いで発育しています。また運動生活面での成長も著しく、健康生活の基礎がつけられる時期です。

子どもの健康づくりのポイント

(一) よい習慣を身につける
早寝、早起きの習慣は、昼間の疲れをとり翌日もまた元気に遊ぶための基本です。また、朝昼、夕の食事やおやつを規則正しくとること、食事前の手洗い、「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつ、食後の歯みがきなどを習慣づけることは、健康生活の基本です。

(三) 運動のチャンスを増やす
幼児期は、歩くことから走ることができるようになる時期です。健康づくりのために、太陽のあたる戸外でのびのびと遊ぶ時間をつくるのが大切です。



(四) 友だちをつくる
三歳を過ぎたら友だちが必要です。この頃はききわけもできてくるので、友だちとの遊びをとおして、社会性、運動機能、言葉、知能などすべての面がのびてきます。また、友だちとの遊びの中で、体力や運動能力も増進します。



(五) 健診をうける

一歳六か月健康診査、三歳児健康診査は子どもの身体の異常をみつかるだけでなく、育児上の悩みなどいろいろと保健指導を受けるのによい機会です。必ず受けるようにしましょう。

(六) むし歯の予防

子どものむし歯は進行が早く、何本も一度にむし歯になったり、多くの場合は夜に痛みを起し、治療は大人にくらべて大変難しいなどの特徴をもっています。「どうせ生え変わるのだから」とそのままにしておくと、永久歯の歯ならびを悪くしたり、弱い歯質の永久歯になったり、発音がうまくできないなどの弊害があります。

歯の健康のために

- ①食事は規則正しく、食後は歯をみがく習慣をつける。
- ②おやつは時間を決める。だらだら与えない。
- ③歯科健診を受けましょう。

おめでた

おくやみ

○お誕生おめでとうございます

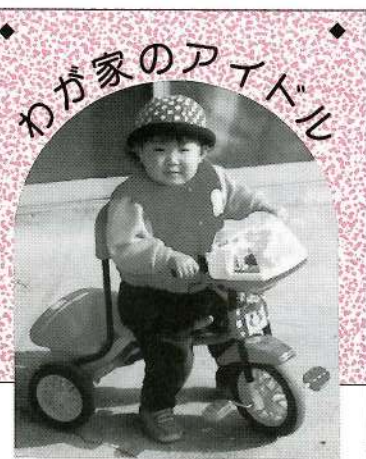
12区 狩野 圭哉ちゃん	9月21日生	1区 小林 将太ちゃん	10月14日生
(宏記さん二男)		(善広さん長男)	
21区 笠原 大雅ちゃん	9月22日生	1区 大沢 絵利佳ちゃん	10月15日生
(稔さん二男)		(清治さん長女)	
15区 南雲 莉乃ちゃん	9月29日生	15区 小松 映里奈ちゃん	10月15日生
(賢一さん二女)		(繁さん長女)	
20区 神山 連ちゃん	9月30日生	2区 茂木 天将ちゃん	10月16日生
(勝さん二男)		(英明さん長男)	
4区 熊倉 尚也ちゃん	10月3日生	8区 宮田 彩ちゃん	10月16日生
(芳久さん長男)		(周一郎さん長女)	
15区 櫻井 美穂ちゃん	10月6日生		
(和広さん長女)			
15区 櫻井 彩ちゃん	10月6日生		
(和広さん二女)			
3区 高野 有咲ちゃん	10月7日生		
(幸一さん長女)			
6区 小林 遥ちゃん	10月11日生		
(美知男さん二男)			
6区 清水 雄也ちゃん	10月11日生		
(保伸さん長男)			
16区 小川 菜ちゃん	10月11日生		
(真吾さん長女)			



●おくやみ申し上げます

2区 山本 勝三郎さん	79歳
4区 柳岡 エイさん	84歳
8区 高橋 武雄さん	84歳
10区 高橋 春治郎さん	71歳
17区 清水 重雄さん	68歳

(この欄に掲載を希望しない場合は、届け出のとき窓口までその旨お話しください)



12区 立見 幸歩ちゃん
(一寿・雅子さんの長女 1歳8カ月)
「明朗活発ですなおな子に育ち、幸せになってほしいですね」

村内の交通事故

(10月末日現在の累計)

事故件数	50件 (-25)
死者	0人 (±0)
傷者	64人 (-32)

※()は前年同期対比

シートベルトは必ずしましょう

人口と世帯

(10月1日現在)

総人口	12,629人 (+72)
男	6,501人 (+56)
女	6,128人 (+16)
世帯数	3,844戸 (+35)

()は対前月

こしら 編集室です
ここの新年号の表紙は、耳飾り館の写真展でしたが、今月号も縄文時代の支度をした耳飾り館のマネキンとなりました。耳飾り館に始まり、耳飾り館でしめくくる一九九四年の表紙。別に年間計画に基づいて、表紙の題材を決めているわけはありません。耳飾り館が生まれてから、成長を続けているということが、表面化したのではないのでしょうか。来年四月に誕生する「ふれあい館」の成長を願いながら、一九九五年新年号の表紙は、「ふれあい館」を題材にしたいと思っています。(青)